

# 高校公民プリント（過去問類似）

## 日本の思想 No.6

名前

得点

/10

**問1** 世界の始まりにおいて、超越的な唯一神による天地創造が行われるのではなく、天と地が分かれる混沌の中から自然発生的に神々が現れるという宇宙観を持ち、のちの江戸時代に本居宣長らによる国学の研究対象ともなった、日本現存最古の歴史書は何か。 (2021年 全国公立入試 類似)

1. 風土記                      2. 万葉集                      3. 古事記                      4. 懐風藻

**問2** 江戸初期の儒学者である林羅山は、幕府の正学となった朱子学の立場から、天と地のように上下の別がある自然界の秩序と同様に、人間社会における身分秩序も不変の理に基づいていると主張し、封建的な支配体制を正当化した。このような、自然の秩序と社会の身分秩序を同一視する思想を何というか。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. 天人合一の説              2. 知行合一の説              3. 上下定分の理              4. 格物致知の説

**問3** 平安初期に唐から密教を伝えた空海は、宇宙の真理そのものである本尊と修行者が一体化することにより、現世の肉体のままて究極の悟りを開いて仏になることができるといふ教えを説いた。この思想を何というか。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. 専修念仏                      2. 只管打坐                      3. 即身成仏                      4. 悪人正機

**問4** 近代日本の思想家である和辻哲郎は、日本神話における神々のあり方を分析した。彼は、日本神話には唯一絶対の究極神は存在しないと、最も尊貴な神として位置づけられる存在であっても、みずから他の神を祀るといふ主客の二重性をもった存在として描かれていると指摘した。この、和辻が主客の二重性をもつと指摘した、日本神話において最も尊貴とされる神は誰か。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. オオナムチ                      2. サルタヒコ                      3. アマテラス                      4. カミムスビ

**問5** 白樺派を代表する作家・思想家である武者小路実篤は、個人の生命や個性の尊重を重視し、各自が自己の人間性を最大限に成長させることが人類全体の発展に貢献すると考えた。彼がその理想的な共同生活を実践する場として、1918年に宮崎県に創設した共同体の名称は何か。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 新婦人協会                      2. 新しき村                      3. 日本共産党                      4. 全国水平社

**問6** 知識や認識といった心の内面と、実際の行動は切り離すことができず、真の知識は必ず実践を伴うものであるとする、日本の陽明学者や幕末の志士たちの行動規範に大きな影響を与えた思想上の命題を何というか。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. 修己治人                      2. 知行先後                      3. 知行合一                      4. 格物致知

**問7** 人間は他の生命を奪わなければ生存できない根源的な罪悪を抱えた存在であると深く自覚し、自力による修行を否定して、阿彌陀仏の慈悲による絶対的な救済を信じるべきだと説いた、浄土真宗の開祖は誰か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 日蓮                              2. 道元                              3. 法然                              4. 親鸞

**問8** 主観と客観が分かれる前の「純粹経験」を哲学の出発点とし、のちに東洋的な「無」の思想を包摂した独自の思索を展開した。すべての意識や実在の根底にあり、対立する多様な事象が矛盾を内包したまま統一される根源的な領域を「場所」として捉える哲学を提唱した、近代日本を代表する思想家は誰か。 (2019年 全国公立入試 類似)

1. 西田幾多郎                      2. 和辻哲郎                      3. 井上哲次郎                      4. 波多野精一

**問9** 江戸時代中期、朱子学の解釈を批判し、古代中国の言葉を当時の意味で直接理解しようとする学問を提唱した儒学者がいる。彼は著書『弁道』において、社会を治めるための具体的な制度や礼楽である「先王の道」を明らかにしたが、この人物は誰か。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. 伊藤仁斎                      2. 林羅山                              3. 中江藤樹                      4. 荻生徂徠

**問10** 人間を単なる孤立した「個人」としてではなく、他者との関係性において存在する「じんかん（人間）」として捉え、個人が社会に埋没することなく、自己を否定しながら共同体とのつながりの中で生きるという動的な関係性を「間柄的存在」と呼んだ、大正・昭和期の日本の思想家は誰か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 和辻哲郎                      2. 内村鑑三                      3. 吉野作造                      4. 中江兆民

## 答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 3 古事記	『古事記』の冒頭に描かれる天地開闢では、絶対的な唯一神が世界を創造するのではなく、天地が分かれる中で自然発生的に神々が現れる。このような多神教的・自然発生的な宇宙観は、ギリシア神話などとも共通する特徴であり、江戸時代には本居宣長が『古事記伝』を著してその思想的意義を追究した。
問2	答え 3 上下定分の理	林羅山は、宇宙の根本原理である「理」が自然界だけでなく人間社会にも貴かれていると考えた。天が高く地が低いように、君臣や父子などの身分秩序（上下の別）も自然の理に従った不変のものであるとするこの思想は、江戸幕府の封建的支配を正当化する理論的支柱となった。
問3	答え 3 即身成仏	空海が体系化した真言密教の根本思想である。凡夫がその肉体のまま、宇宙の真理である大日如来と一体化し、究極の悟りを開いて仏になることができると説く。これに対して、従来の仏教では、気の遠くなるような長い時間の修行（歴劫修行）を経て、来世以降にようやく成仏できると考えられていた。
問4	答え 3 アマテラス	和辻哲郎は、日本神話における神々の関係性を分析し、絶対的な超越者が存在しないことを指摘した。皇祖神であり最も尊貴な神とされるこの神であっても、自ら高天原の神々を祀るという祭祀者としての側面（主客の二重性）を持っている。
問5	答え 2 新しき村	武者小路実篤は、階級対立や搾取のない、誰もが自己の個性を發揮して人間らしく生きられる理想社会の実現を目指した。その実践の場として、1918年に宮崎県児湯郡木城村に『新しき村』を創設し、自らも移住して共同生活を送った。その後、ダム建設に伴い、埼玉県にも新たな村が建設された。
問6	答え 3 知行合一	陽明学の根本的な考え方であり、心の中の道徳的自覚（知）と具体的な実践（行）を一体のものとして捉える。日本においては、中江藤樹がこの考え方を日本陽明学の祖として広め、のちに大塩の乱を起こした大塩平八郎や、幕末の志士たちに強い実践的動機を与えることとなった。
問7	答え 4 親鸞	人間は生存のために他の生命を奪わざるを得ない罪深い存在であるという自覚（悪人自覚）に基づき、自力ではなく阿弥陀仏の本願にすべてを委ねる他力救済を説いた。この思想はのちに『歎異抄』などにまとめられ、悪人正機説として展開された。
問8	答え 1 西田幾多郎	主客未分の「純粹経験」を出発点とした西田幾多郎は、のちに東洋的な「無」の概念を取り入れた「場所の論理」を構築した。彼は、すべての実在の根底にある「無の場所」において、対立する多様な事物が矛盾を維持したまま統合されていると論じ、西洋哲学とは異なる独自の日本哲学を確立した。
問9	答え 4 荻生徂徠	古代の言葉を直接読み解く古文辞学を提唱し、政治や制度による社会秩序の安定（経世済民）を重視した儒学者は荻生徂徠である。彼は『弁道』や『政談』などの著作を残し、徳川吉宗の政治顧問としても活躍した。朱子学の道徳主義を批判し、聖人が定めた制度である「先王の道」を重んじる彼の思想は、のちの経世論に大きな影響を与えた。
問10	答え 1 和辻哲郎	人間（じんかん）を個人と社会の二重性において捉え、他者との「間柄」において存在する「間柄的存在」として規定した。この思想は『人間の学としての倫理学』などで展開され、西洋の個人主義とは異なる日本独自の倫理観を基礎づけようとした。